

大会名称: 第72回国民体育大会
愛顔つなぐえひめ国体

開催場所: 今治市営菊間緑の広場公園運動場総合体育館 Eコート

試合区分: No. 10 成年女子 2回戦

期 日: 2017(H29)年10月2日(月)

開始時間: 11:45

終了時間: 13:15



主審: 田中 稔

副審: 小笠原 淳

東京 (関東)	○ 87	● 59	大分 (九州)
		17 - 15 27 - 10 21 - 8 22 - 26 - - -	

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	黒澤 由生	0	0	0	0	2	3	2
5		上原もなみ	12	2	2	2	1	2	2
6	*	阿部 真衣	11	0	5	1	0	1	2
7		川上 美嬉	6	1	1	1	0	5	2
8	*	根岸 夢	10	2	2	0	2	3	1
9		上村 彩音	12	0	4	4	0	3	0
10		鈴木 玲美	0	0	0	0	0	5	0
11		藤木 茜	10	0	4	2	1	4	0
12		中村 莉歩	4	0	2	0	0	4	0
13	*	富田 咲慧	9	0	4	1	3	5	0
14	*	小泉奈津美	13	0	6	1	3	10	0
HC		高橋 孝太 / TEAM							
		合計	87	5	30	12	12	45	9

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		大木 沙織	2	0	1	0	0	0	0
5	*	秋月 美和	5	0	1	3	0	3	0
6	*	草牧すずか	12	0	6	0	3	2	0
7		本田 麻希	0	0	0	0	4	0	0
8		岩見 怜華	0	0	0	0	0	0	0
9	*	熊谷理紗子	13	3	2	0	3	5	3
10	*	中松 葵	8	0	4	0	3	10	1
11		七郎丸 恵	0	0	0	0	2	1	0
12		江良 朋美	0	0	0	0	1	0	0
13		菅我 有希	2	0	1	0	2	2	0
14	*	吉田 姫菜	17	1	7	0	2	6	3
HC		今村 泰三 / TEAM							
		合計	59	4	22	3	20	29	7

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チームともマンツーマンディフェンスでスタートする。東京都は、速い展開を試みるが、ミスが続いてシュートまで繋げられない。大分県は、#10のインサイドにボールを集めようとするが、東京都のディフェンスが勝り、#10にボールが入らない。両チームとも、粘りのあるディフェンスが際立ったピリオドだった。終了直前に、東京都#11がファウルを誘い、フリースロー2本を確実に決める。17-15東京都が2点リードして終了する。

第2ピリオド、東京都は、リバウンドから速攻に繋げ、#8、#14を中心に得点を重ねていく。対する大分県は、#5、#7、#9が積極的にシュートを狙うが、得点に繋がらない。終盤、東京都はオールコートでディフェンスのプレッシャーを強め、大分県のミスを誘い得点し、差を広げていく。44-25で前半を終了する。

第3ピリオド、中盤まで大分県のシュートが決まらず、得点を重ねることができない。大分県はタイムアウト後、ディフェンスのプレッシャーを強め応戦するが、東京都の巧みなパスワークで崩され、点差が開いていく。大分県は#13、#14が積極的に攻め込むが、東京都のディフェンスに苦しむ第3ピリオドであった。65-33で終了する。

第4ピリオド、大分県の#6の2Pと速攻がたて続けに決まり、反撃を開始する。東京都はシュートが決まらずタイムアウトをとる。その後、大分県はさらに激しいディフェンスから速攻へ繋げ、点差を詰めるが反撃もここまで。大分県は、粘り強くチーム全員でオールコートディフェンスをしたが、東京都がインサイドでノーマークを作り、確実に得点を重ね、87-59で勝利した。

担当者: 小池 健介(愛媛県バスケットボール協会)

日本体育協会・日本バスケットボール協会・愛媛県バスケットボール協会

